

2022年2月期 第2四半期

決算説明資料

2021年10月14日

古野電気株式会社

注意事項：

本資料に記載されている内容は、公表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣による将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのためさまざまな要素により、記載された見通しと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

なお、当資料の数値表記は、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表に記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示し、比率その他の数値は、四捨五入により表示しております。

◆売上：増収

- 舶用事業における販売が欧米を中心に回復。

◆利益：増益

- 舶用事業の収益性の改善により増益。

◆通期業績予想：上方修正

- GIGAスクール構想向けの特需剥落による減益を上回る
舶用事業の収益性の改善に伴い、増益。

収益性の改善により増益。 将来成長に向けた投資も継続。

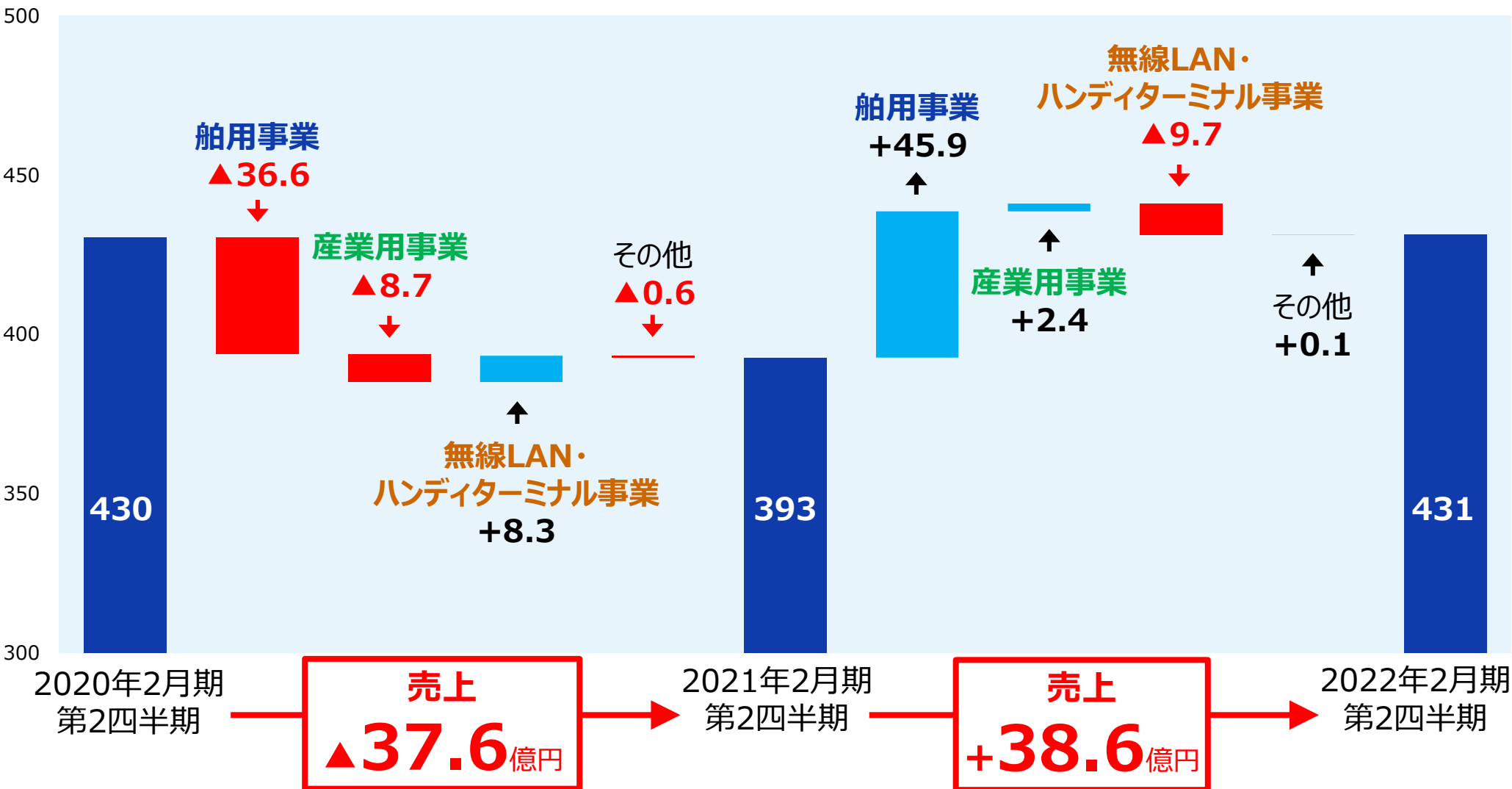
(単位：百万円)	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	2022年2月期 第2四半期	増減比（額）	増減比（率）
売上高	43,040	39,274	43,139	+3,864	+9.8%
売上総利益 (対売上高比率)	15,557 (36.1%)	14,553 (37.1%)	16,923 (39.2%)	+2,370	+16.3%
営業利益 (対売上高比率)	2,297 (5.3%)	1,667 (4.2%)	2,900 (6.7%)	+1,233	+74.0%
経常利益 (対売上高比率)	2,430 (5.6%)	1,956 (5.0%)	3,283 (7.6%)	+1,327	+67.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (対売上高比率)	2,188 (5.1%)	1,546 (3.9%)	2,844 (6.6%)	+1,298	+84.0%
研究開発費 (対売上高比率)	2,234 (5.2%)	2,353 (6.0%)	2,611 (6.1%)	+257	+10.9%
設備投資額 (対売上高比率)	1,028 (2.4%)	1,467 (3.7%)	2,256 (5.2%)	+789	+53.8%
減価償却費 (対売上高比率)	1,562 (3.6%)	1,540 (3.9%)	1,534 (3.6%)	▲6	▲0.4%

(単位：円、期中平均レート)

為替（対ドル）	111	109	107	▲2	▲1.7%
為替（対ユーロ）	124	120	130	+10	+8.4%

船用事業における販売が欧米を中心に回復。

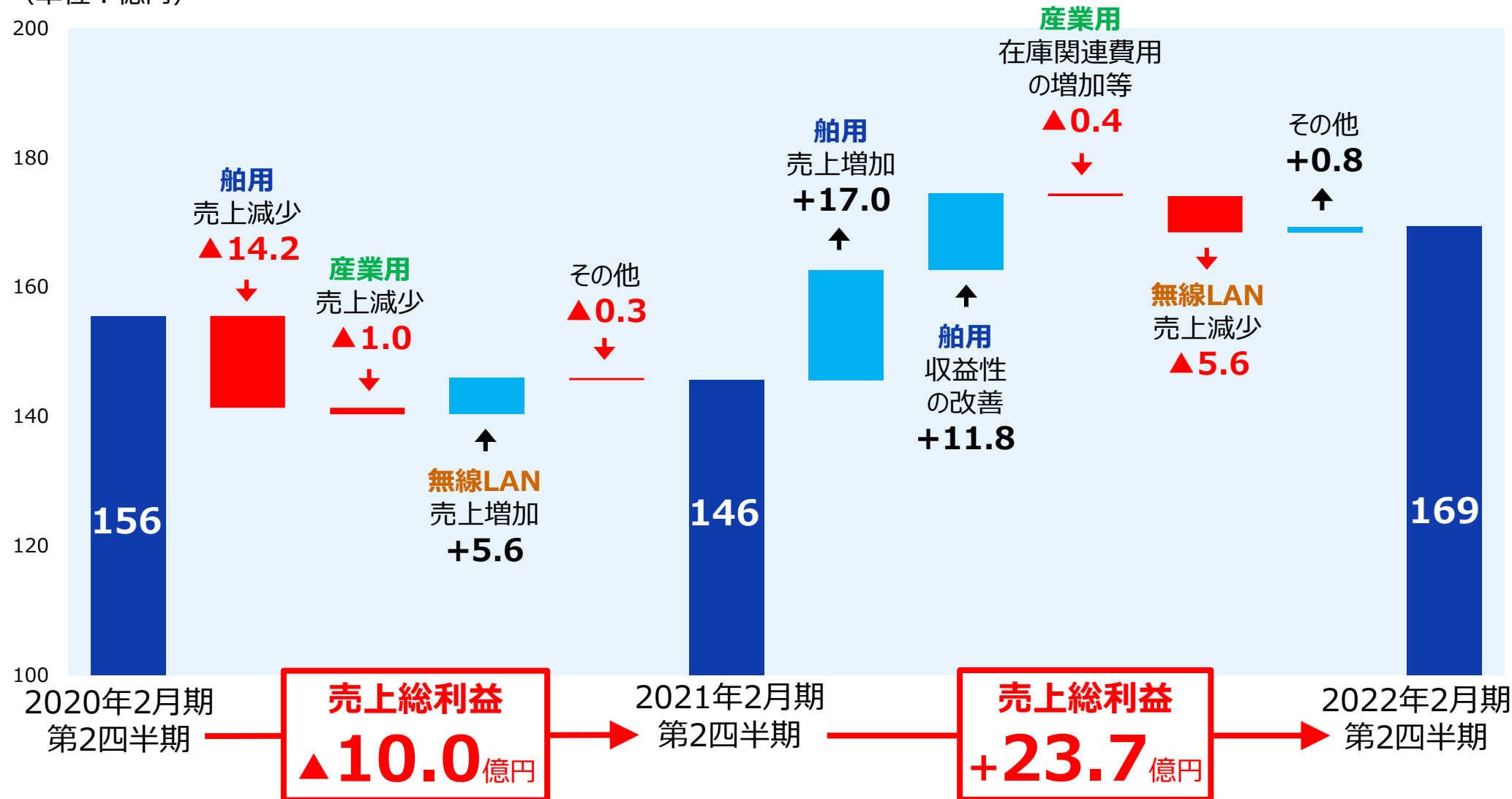
(単位：億円)



業績ハイライト：売上総利益の増減分析

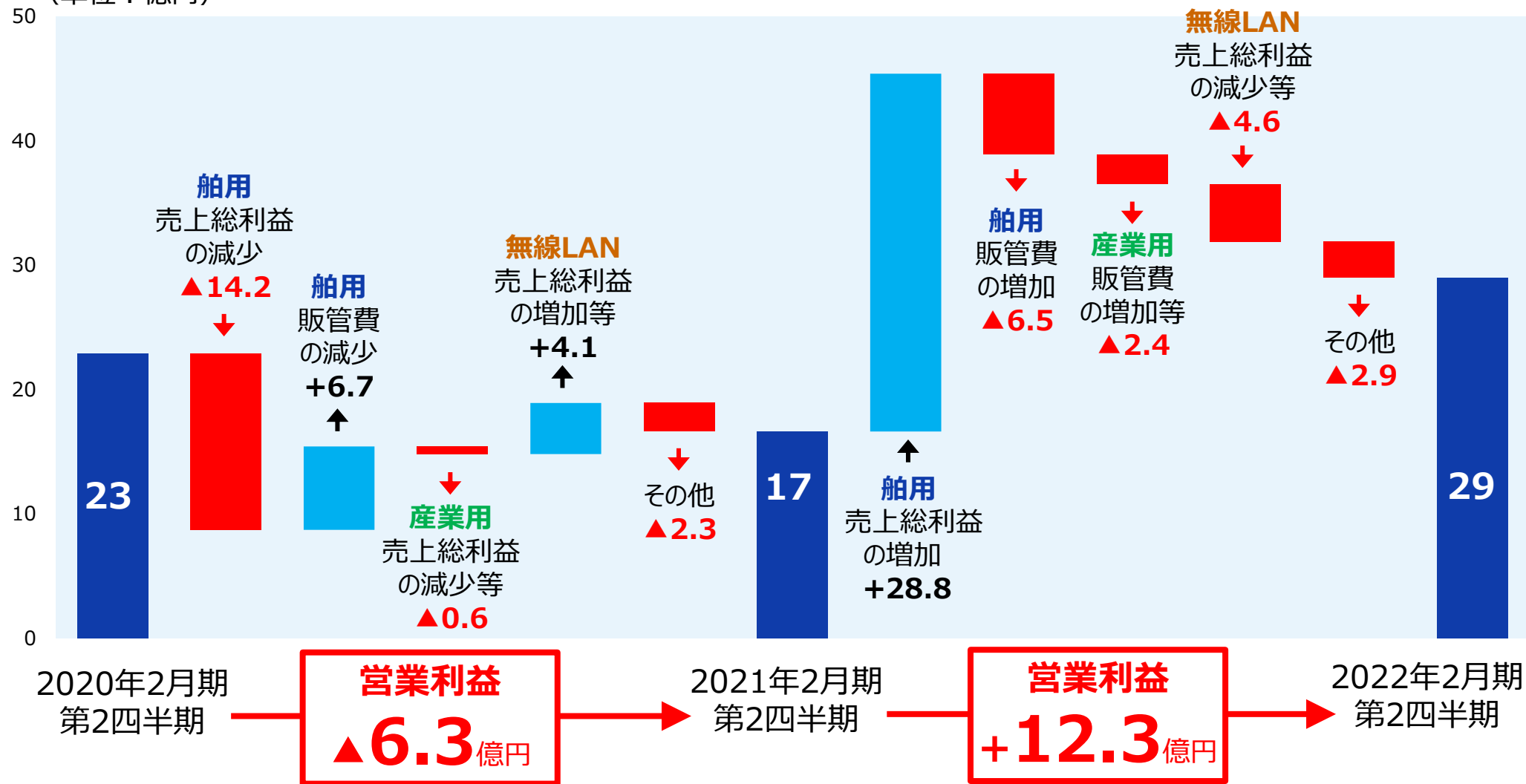
船用事業の収益性の改善により、売上総利益の大幅増加。

(単位：億円)



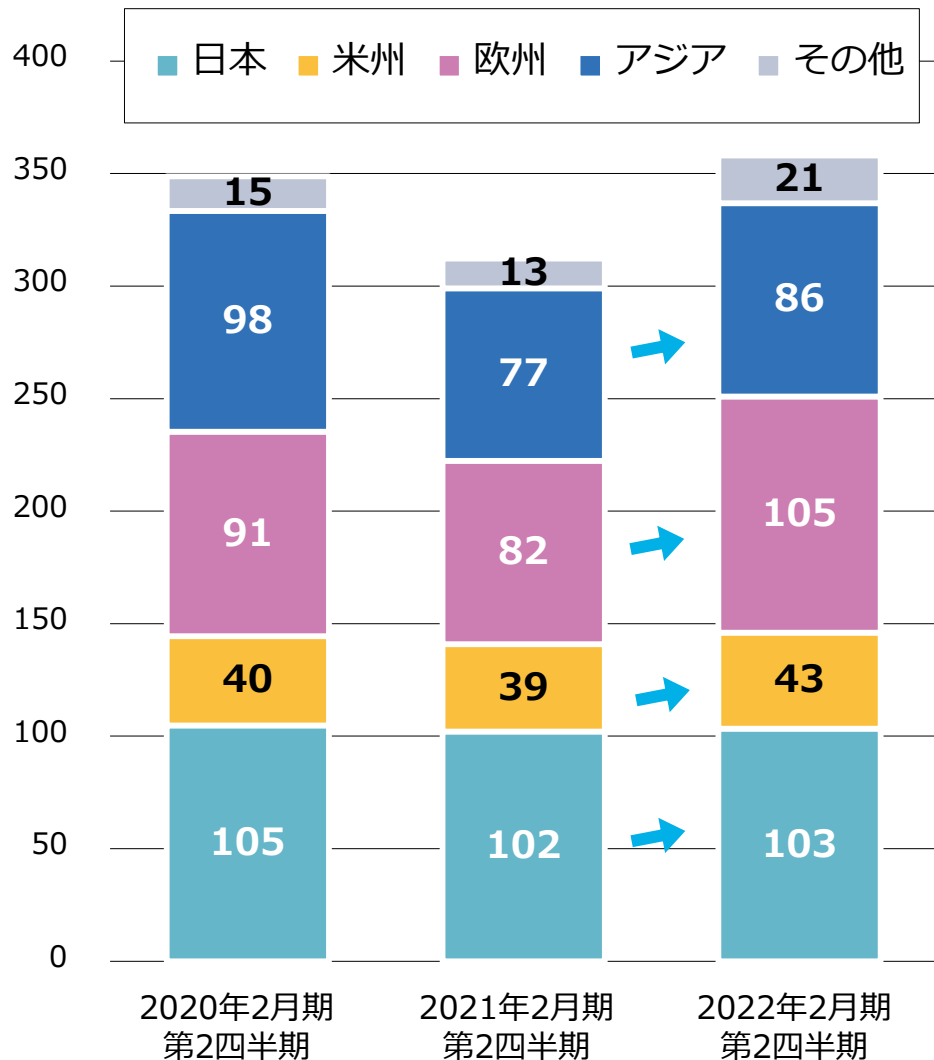
舶用事業の売上総利益の増加により、営業利益の増加。

(単位：億円)



船用事業・連結売上高 (累計・地域別)

(単位：億円)



船用事業：

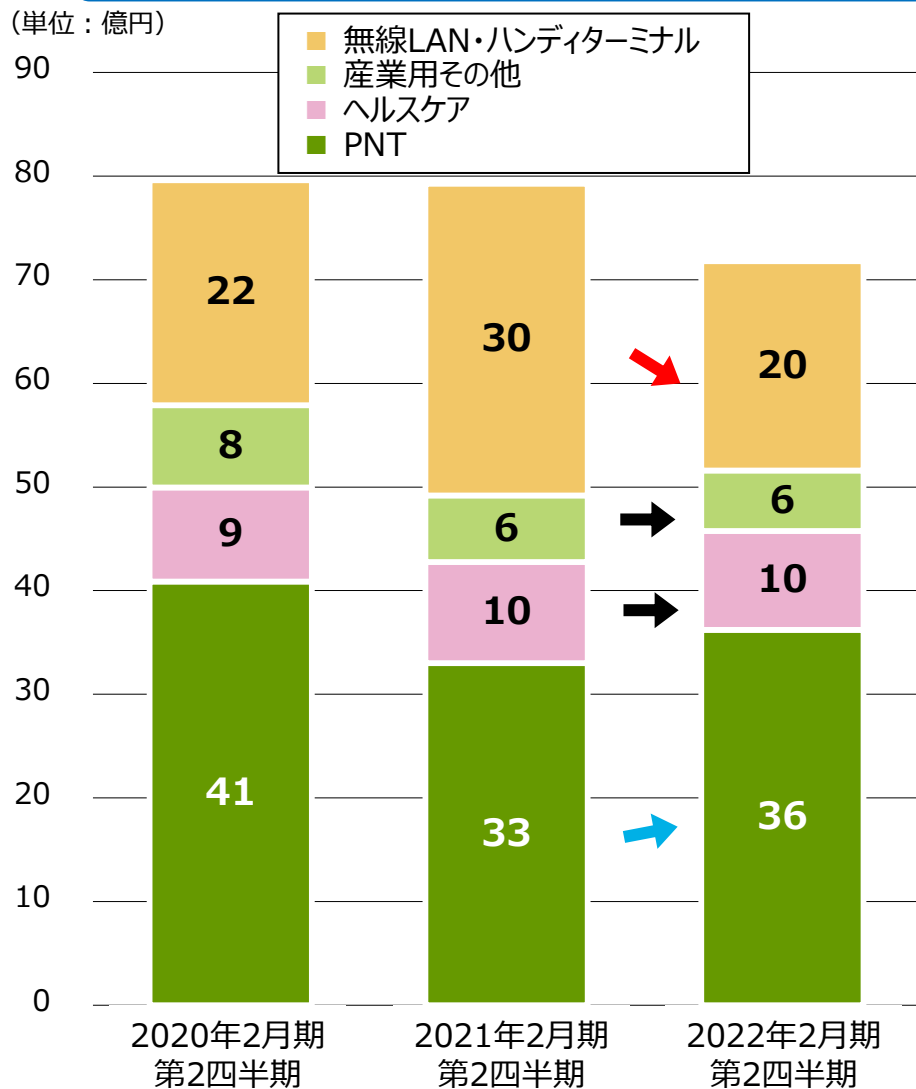
売上高 **358**億円 (前年同期比 **+14.7%**)

セグメント利益 **27.0**億円 (**+21.3**億円)

- 換装需要の好調、漁業向け需要の安定化、プレジャーボート向け需要の拡大
- 収益性の改善により増益

- ◆日本：売上高 **103**億円 (**+1.3%**)
 - 農林水産省の経営継続補助金の対象となる案件が売上に貢献
- ◆米州：売上高 **43**億円 (**+10.0%**)
 - プレジャーボート向け機器の販売が前連結会計年度から引き続き好調
- ◆欧州：売上高 **105**億円 (**+28.7%**)
 - 商船向け機器とプレジャーボート向け機器の販売がコロナ禍前の水準を上回る
- ◆アジア：売上高 **86**億円 (**+12.2%**)
 - 商船向け機器は回復途上ながら底打ち、漁業向け機器は対前年比大幅増収

産業用事業、無線LAN・ハンディターミナル事業 連結売上高（累計・製品群別）



産業用事業：

売上高 **52**億円（前年同期比 **+4.9%**）

セグメント利益 **▲1.4**億円（**▲2.4**億円）

- **PNT事業**：ETC車載器、GNSS周波数発生器の
販売増加、車両入退管理サービスの現地導入開始
- **ヘルスケア事業**：生化学分析装置の販売減少、
生化専用試薬と骨密度測定器の販売増加

◆ PNT事業：売上高 **36**億円（**+9.8%**）

◆ ヘルスケア事業：売上高 **10**億円（**▲2.6%**）

無線LAN・ハンディターミナル事業：

売上高 **20**億円（前年同期比 **▲32.8%**）

セグメント利益 **4.8**億円（**▲4.7**億円）

- **無線LANアクセスポイントにおける
GIGAスクール構想向け特需の剥落**

GIGAスクール構想向けの特需剥落による減益を上回る 船用事業の収益性の改善に伴い、通期業績予想を上方修正。

(単位：百万円)

	2020年2月期 通期実績	2021年2月期 通期実績	2022年2月期 前回の通期予想	2022年2月期 今回の通期予想
売上高	83,066	82,255	84,000	85,000
営業利益 (対売上高比率)	2,411 (2.9%)	3,740 (4.5%)	2,500 (3.0%)	4,000 (4.7%)
経常利益 (対売上高比率)	2,702 (3.3%)	4,779 (5.8%)	3,000 (3.6%)	4,500 (5.3%)
親会社株主に帰属 する当期純利益 (対売上高比率)	2,041 (2.5%)	3,946 (4.8%)	2,500 (3.0%)	4,000 (4.7%)

通期業績予想の修正により、配当予想も修正。

(単位：円)

	第2四半期末	期末	年間	連結配当性向
2021年2月期	10	30	40	31.9%
2022年2月期・前回の予想	10	15	25	31.5%
2022年2月期・今回の予想	20	20	40	31.5%

補足：フルノグループの事業概要

「現金及び預金」の増加。 新研究開発棟の建築に伴う「有形固定資産」の増加。

(単位：百万円)	2021年2月期 通期累計	2022年2月期 第2四半期	増減比（額）	増減比（率）
流動資産	60,770	63,537	+2,767	+4.6%
（現金及び預金）	(15,301)	(18,701)	(+3,399)	(+22.2%)
（たな卸資産）	(24,028)	(23,656)	(▲372)	(▲1.6%)
固定資産	21,478	22,647	+1,169	+5.4%
（有形固定資産）	(11,184)	(12,109)	(+925)	(+8.3%)
（無形固定資産）	(4,645)	(4,505)	(▲139)	(▲3.0%)
（投資その他の資産）	(5,648)	(6,031)	(+383)	(+6.8%)
資産合計	82,248	86,185	+3,936	+4.8%
流動負債	22,930	23,123	+193	+0.8%
固定負債	13,626	13,922	+296	+2.2%
負債の部合計	36,556	37,045	+489	+1.3%
株主資本	48,333	50,250	+1,917	+4.0%
その他	▲2,973	▲1,452	+1,521	+51.1%
非支配株主持分	332	341	+8	+2.5%
純資産の部合計	45,692	49,139	+3,446	+7.5%
負債純資産合計	82,248	86,185	+3,936	+4.8%
自己資本比率	55.1%	56.6%	+1.5P	

古野電気は1948年に世界で初めて魚群探知機の実用化に成功して以来、船用電子機器分野において、その独自の超音波技術と電子技術をもとに数々の世界初・日本初の商品を提供し続けてきました。そして今日、世界80カ国以上に販売拠点を有し、世界規模の船用電子機器総合メーカーとして確固たる地位とブランドを築いてきました。

2021年2月28日現在



西宮本社



新研究開発棟 (2021年9月竣工)

社名	古野電気株式会社
本社所在地	兵庫県西宮市
設立	1951年 (昭和26年)
事業内容	船用電子機器および産業用電子機器などの製造・販売
資本金	7,534 百万円
従業員 (連結)	2,978 名
売上高 (連結)	82,255 百万円
代表者	古野 幸男
上場取引所	東京証券取引所市場第一部

I R情報サイト ⇒ <https://www.furuno.co.jp/ir/>

製品情報サイト ⇒ <https://www.furuno.com/>

企業ブランドサイト ⇒ <https://www.furuno.com/special/jp/corporatemovie/>

安全安心・快適、 人と環境に優しい社会・航海の実現



商船向け事業



レーダー



ECDIS
(電子海図情報表示システム)



衛星通信装置

漁業向け事業



ソナー



魚群探知機



潮流計

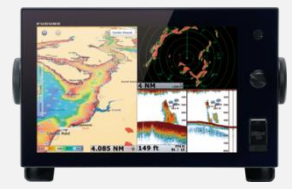


無線機器

プレジャーボート向け事業



レーダー



ネットワーク対応航海機器



GPSプロッタ魚探



オートパイロット

PNT事業



ETC2.0/ETC車載器



ETC車両
管理ソリューション



GPS (GNSS)
チップ・モジュール

ヘルスケア事業



生化学自動分析装置・試薬



超音波骨密度測定装置

無線LAN・ハンディターミナル事業



無線LANアクセスポイント



無線ハンディターミナル